



2025.4.6 中学・高等学校 中学入学式

惠泉

題字・河井道
2025年度 第1号
2025年5月30日発行

惠泉女学園は今大きな節目の時を歩んでいます。理事会が大学の学生募集停止を決めてから二年、大きな変化の時が流れています。その影響は多方面に及びますので、大小の色々なテーマについて「あれはどうなるの?」といった質問をいただきます。決まったことは関係者に適宜お伝えしていますが、今回はこの節目のゴールと想っていることを書いて皆様にお伝えしたいと思います。

この節目のゴールは「惠泉女学園の良い教育を永続させる」ための基盤を、揺るぎないものとする事です。そのために必要なのは、①教学サイドとしては、河井道以来の建学の精神に立って、生徒と教職員にとってのベストの環境を築き、惠泉の良い教育をさらに発展させ、永続させることであり、②経営サイドとしては、それを支える財務基盤を強化し確立することであると受け止めて取り組んでいます。①が「目的」であり、②はそのための「手段」ですから、より重要なのは①ですけれども、今回は見過ごされがちなものについて書きます。

一般論として、私立の学校法人の収入には四つの柱があります。第一の柱は、「授業料」(学納金)です。これは収入の最大の柱です。大規模なマス教育をする学校ならば、これだけで経営できるかも知れません。けれど

ども惠泉のように、規模を抑えて一人ひとりを大切に教育を展開しようと志せば、授業料だけで足らせることはできません。惠泉は、保護者が負担する授業料をはるかに超える、価値のある教育を提供し続けたいと願っています。そのためコストをまかなう収入を満たすために、さらに三つの柱の充実が大事です。第二の柱は、「補助金」です。これは敏感に情報を集めて有効活用をはかっている分野です。第三の柱は、「寄付金」です。新入生保護者において「教育充実寄付金」や広く

ども惠泉のように、規模を抑えて一人ひとりを大切に教育を展開しようと志せば、授業料だけで足らせることはできません。惠泉は、保護者が負担する授業料をはるかに超える、価値のある教育を提供し続けたいと願っています。そのためコストをまかなう収入を満たすために、さらに三つの柱の充実が大事です。第二の柱は、「補助金」です。これは敏感に情報を集めて有効活用をはかっている分野です。第三の柱は、「寄付金」です。新入生保護者において「教育充実寄付金」や広く

永続する惠泉の良い教育

学園長 廣瀬 薫

寄付金の窓口としている「惠泉フェロシップ」があり、それとは別に、先日からお願いを始めた「創立百周年記念事業寄付金」のような特別な機会があります。この柱を強化するために、同窓生、在校生、その他関係者、企業等の幅広いご協力をお願いしています。この働きを「ファンドレイジング」と言います。

寄付金募集は、学園の儲けのためにするものではありません。良い教育を維持発展させるためという事は、結局は生徒たちの幸いのためです。生徒たちの幸せな人生を願い、世界が良く

なることを願って、良い教育を支える志を結集し、力を合わせる仲間の輪が広がるよう取り組んでいます。多くの方が惠泉女学園のファンになってくださることを願って、機会あるごとにアピールしています。河井道とあの仲間たちが、寄付金集めにどれほど苦労したかは、『わたしのランターン』や『スライディング・ドア』に切実に記されています。そして第四は、「資産運用」です。これは日本の学校法人が弱い分野であり、惠泉も例外ではなく、今後強化していきたい分野です。四つの柱を全て備えて

を支える四つの柱の全てを太くしていきたいと願っています。三月の評議員会・理事会で惠泉の中期計画が議されました。惠泉女学園は、四年後に迎える創立百周年を、「飛躍の時」とすべく、今その準備に取り組んでいます。大学部門は、理事会の苦渋の決断を受け止め、全ての在学生在が惠泉の良い教育を受けて卒業できるよう、力を尽くしてくださっています。中高部門は、教育の内実の充実と改革を図りつつ、大きなプロジェクトとなる創立百周年記念事業を成功裏に実現すべく、力を尽くしてくださっています。両者の

取り組みは、一見、独立した別個のものに見えるかも知れませんが、実は、「惠泉女学園の良い教育を永続させる」ためという、同じベクトルを持っています。ですから、両者の取り組みがそれぞれの面から、学園の将来に向けて大きな貢献を果たしていることを、私たちは心からの感謝をもって受け止めたいたいと思っています。

今は学園の大きな節目の時です。大学も中高も労苦を重ねながら共通目的に向かって進んでいます。これを讀まれる皆様も、ぜひ同じ方向に向かって心を合わせ、ご支援とお祈りに取り組んでいただければ幸いです。それが「惠泉女学園の良い教育を永続させる」ための大きな助力となるのです。